

精密検査を受けるまでが『がん検診』です！



↑↑↑
ホームページには
健康情報が
盛りだくさん！

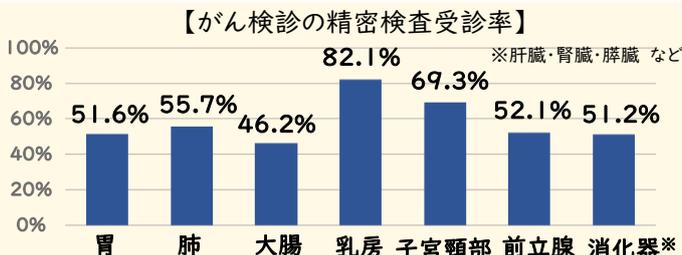
◆がん検診で「要精密検査」となった方、結果を放置していませんか？

がんは日本人の死亡理由の第1位、年間約38.4万人ががんにより亡くなっています。がんによる死亡を防ぐためには、がん検診を受診し、がんを早期の段階で発見することが重要です。しかし、がん検診で「要精密検査」となっても、精密検査を受けなければ意味がありません。

出展：がん情報サービス最新がん統計2023年

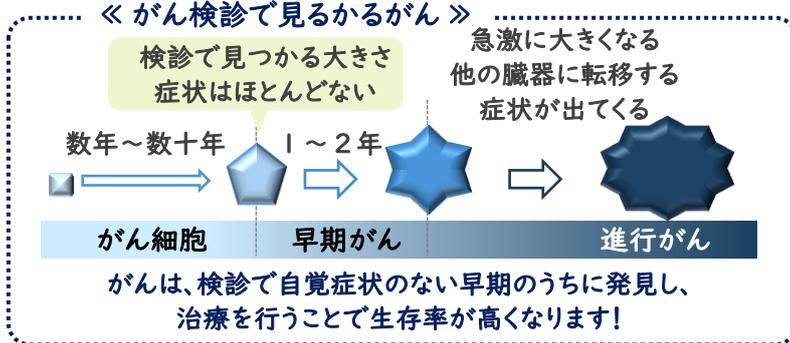
【当協会データ(令和5年度)】

がん検診受診後、「要精密検査」と判定された人のうち、実際に医療機関を受診した人の割合(精密検査受診率)は51.8%(4,329人)で、残りの48.2%(4,027人)は医療機関を受診していません(精密検査未受診)。



◆なぜ精密検査を受けなければならないの？

がん検診は、がんの疑いがあるかないかを調べています。実際にがんがあるかどうかは、医療機関を受診し精密検査を受けなければわかりません。「症状がないから」「健康だから」といった理由で精密検査を受けないと、もしがんがあった場合、診断が遅れ、がんが進行してしまう可能性があります。



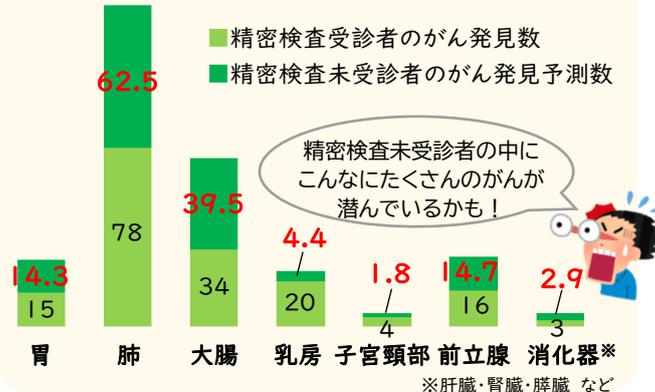
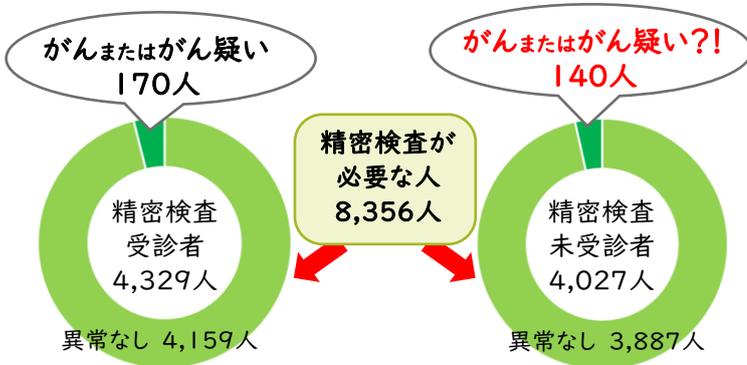
◆精密検査を受けていない人の中にもがんが潜んでいる可能性があります！

当協会のがん検診をきっかけに、170人が「がん」または「がん疑い」と診断されました。精密検査未受診者が精密検査を受けたと仮定すると、140人が「がん」または「がん疑い」と診断される可能性があります*。

※ 精密検査を受けた人と同じ割合でがんが発見されると仮定した場合の数値(人数)です

【令和5年度がん発見数と予測数(疑い含)】

【令和5年度部位別のがん発見数と予測数(疑い含)】



◆最も重要なことは…

- STEP 1 **がんの予防** 次の5つの生活習慣と感染対策(肝炎ウイルス、HPVなど)を実践し、がんを予防しよう！
①禁煙 ②節酒 ③バランスのとれた食事をする ④身体を動かす ⑤適正体重を維持する
- STEP 2 **定期的ながん検診** がん検診は必ず定期的に受けましょう！
胃がん・肺がん・大腸がんは毎年、乳がん・子宮頸がんは2年に1回
- STEP 3 **早期治療のための精密検査** 異常がみつかったら精密検査を受けることをお忘れなく！

当協会ホームページに
精密検査医療機関を掲載して
います！ご参考ください！

